

社会福祉分野で活動する海外のNPOに助成を決定

公益財団法人SOMPO福祉財団（理事長 二宮雅也、以下「SOMPO福祉財団」）は、2020年度海外助成金として、ASEAN加盟国、インド、南アフリカで社会福祉活動を行う非営利団体の4団体に合計約388万円の助成を行うことを決定しました。助成先は別紙のとおりです。

1. 海外助成の概要

SOMPO福祉財団は、国内で実施している助成制度を発展させ、海外（特に開発途上にある国・地域）の社会福祉の向上を目的に、2010年度から「海外助成」を実施しています。

本助成は、募集対象国に在住する日本企業の現地駐在員の推薦に基づき、募集対象国において、社会福祉分野の非営利団体が行う活動を対象としています。

なお、本年度の募集対象国はASEAN加盟国（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）、インド、南アフリカとなっています。

2. 助成金贈呈式の開催予定について

例年行っておりました助成金の贈呈式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、SOMPOホールディングス株式会社の現地法人等と相談し検討します。

< SOMPO福祉財団について >

SOMPO福祉財団は、損害保険ジャパン株式会社の出捐を受け、社会貢献活動の一翼を担う財団として設立された公益法人です。同財団の主な活動は本助成のほか、社会福祉・社会保険・損害保険・ジェロントロジー（老年学）等に関する研究助成や研究会・講演会を行うとともに、わが国における優れた社会福祉学術文献の表彰（「SOMPO福祉財団賞」）およびこの受賞者による講演会・シンポジウムを行っています。

以上

【助成先一覧】

「海外助成」の助成先一覧

国	団体名	助成金の使途	助成金額
マレーシア	Silent Teddies Bakery	聴覚障害者の就労支援の場ベーカーリーショップなどで使用する雨水タンク、使用する野菜をつくる菜園の費用を支援	MYR 37,000 (約 94 万円)
ミャンマー	Myanmar Federation of People with Disabilities (MFPD)	新型コロナウイルスにより影響を受けた障害者とその家族へ食品の支援とそのプロジェクトの支援	USD 9,100 (約 94 万円)
フィリピン	ONESIMO BULILIT FOUNDATION, INC.	貧困な子どもたちへの食糧支援と衛生キットの提供と学習支援センターで使用する PC 費用を支援	PHP 460,000 (約 100 万円)
シンガポール	Handicaps Welfare Association (HWA)	障害者や高齢者が車椅子で移動するためのトランスポート支援	SGD 12,850 (約 100 万円)